

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和07年12月01日

計画の名称	川崎市における水道施設強靱化促進事業（防災・安全）													
計画の期間	令和07年度 ～ 令和11年度（5年間）										重点配分対象の該当			
交付対象	川崎市													
計画の目標	水道施設の耐震化を進め、地震が発生した際に水道が果たすべき機能を継続的に確保し、地震に強いまちづくりを図る。													
全体事業費（百万円）	合計（A + B + C + D）		5,705	A	5,705	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / （A + B + C + D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R6末		R11末
1	緊急輸送路下に埋設されている管路の耐震化率を61%（令和6年度末）から66%（令和11年度末）に増加 市内全域において、緊急輸送路下に埋設されている管路の耐震化が完了した延長の割合 緊急輸送路下埋設管路の耐震化率（%）＝耐震化された緊急輸送路下埋設管路延長／緊急輸送路下埋設管路総延長	61%	%	66%

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
水道・下水道事業	A07-001	水道	一般	川崎市	直接	川崎市	－	－	水道管路強靱化推進事業	緊急輸送路下埋設管路の耐震 化	川崎市	■	■	■	■	■	5,705		－
											小計						5,705		
											合計						5,705		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R07				
配分額 (a)	40,393				
計画別流用増△減額 (b)	0				
交付額 (c=a+b)	40,393				
前年度からの繰越額 (d)	0				
支払済額 (e)	0				
翌年度繰越額 (f)	0				
うち未契約繰越額 (g)	0				
不用額 (h = c+d-e-f)	40,393				
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d)) %	100				
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由	令和7年度国の補正予算にかかる配分額であり、補助対象事業が令和8年度契約となる見込みであることから全額翌債承認申請予定のため				

事前評価チェックシート

計画の名称： 川崎市における水道施設強靱化促進事業（防災・安全）

[illegible]

(参考図面)

